

君よ憤怒の河を渉れ (1976)

メディア 映画

ジャンル サスペンス アクション モンド

製作国 日本

色彩 Color

時間 151分

初公開日 1976/02/11

【解説】

西村寿行の同名小説を原作としたサスペンスアクション作品。監督は「新幹線大爆破」の佐藤純弥。脚本は佐藤と「金環蝕」の田坂啓が担当した。無実の罪を着せられた検事の逃走劇であるが、着ぐるみバレバレの熊や新宿を疾走する馬など、色々な意味でインパクトにあふれた娯楽映画となっている。

検事の杜丘冬人は新宿の雑踏で見知らぬ女から「金品を盗まれ強姦された」と告発され緊急逮捕されてしまう。他の男も「カメラを盗まれた」と供述、逮捕に必要な証拠も揃っていた。自分に向けられた罠を取り除くため、現場検証の場から逃走を図る冬人。女の正体をつかみ彼女の郷里へ向かうが、すでに女は殺されており、冬人は殺人犯として追われることに。日高山中に逃げ延びた冬人は、自分をはめた真犯人が政界の黒幕である長岡了介ではないかと思い始める。

【クレジット】

監督	佐藤純弥	
製作	永田雅一 [製作]	
企画	宮古とく子	
	並河敏	
原作	西村寿行	「君よ憤怒の河を渉れ」
脚本	田坂啓	
	佐藤純弥	
撮影	小林節雄	
美術	今井高司	
	間野重雄	
編集	諏訪三千男	
音楽	青山八郎	
助監督	葛井克亮	Kaz Kuzui
出演	高倉健	
	原田芳雄	
	池部良	
	中野良子	
	大滝秀治	
	西村晃	
	岡田英次	Eiji Okada
	倍賞美津子	
	伊佐山ひろ子	
	田中邦衛	
	内藤武敏	